

増刷のお知らせ

2009年10月刊、大塚隆史著

『二人で生きる技術』
5刷出来!恋人・パートナーとの関係を
長続きさせるには「技術」が必要だ。ゲイ同士の「長いパートナーシップ」を
応援するバー「タックスノット」の店主が
自らの経験を元に説く。刊行から5年経った現在も読まれ続ける、
恋人との関係に悩む全ての女性・男性へ贈る一冊。

ジャンル●恋愛・セクシュアリティ・サブカルチャー

二人で生きる技術

幸せになるためのパートナーシップ

著●大塚隆史 定価●2,200円+税 判型●四六判・並製 頁数●280P

初版発行●2009年10月29日 累計部数●3,800部 ISBN978-4-7808-0135-4 C0095

■プロフィール

著●大塚隆史 (おおつか・たかし)

その昔、一世を風靡したラジオ番組『スネークマンショー』に参加し、ゲイのポジティブな生き方を発信。これに影響を受けたゲイは数知れず。1982年にバー『タックスノット』を新宿に開店。現在に至るまで多くのゲイやレズビアンとの相談相手として幅広い支持を得ている。この店の人的交流をベースに生まれた別冊宝島のゲイ三部作『ゲイの贈り物』『ゲイのおもちゃ箱』『ゲイの学園天国!』(すべて宝島社)を責任編集。著書に『二目からウロコ』(翔泳社)、訳書に『危険は承知/デレク・ジャーマンの遺言』(発行・アップリンク/発売・河出書房新社)がある。また、長年にわたり造形作家として数多くの作品を生み出し、独特の世界観を披露し続けている。



5刷

初版●1,300部
二刷●500部
三刷●1,000部
四刷●500部
五刷●500部女性が読者層の中心です。
恋愛・女性・エッセイの棚での展開をおすすめします。

【目次】(抜粋)

- 第1講「二人で生きる」のはじまりと理由
「二人で生きる」の出发点/性的に惹かれることは/セックスというドア/幸せな人生のイメージ/「その人」が見つかった?/不安のコントロール
- 第2講「二人で生きる」日々の積み重ね
同居はルール作りから/チームとしての二人/友人たちが助けてくれる/やっかいなもの、セックス/関係を守るための「実験」/別れのとき
- 第3講 覚悟、決意、考える
「出会い」の世界の「傾向と対策」/覚悟が関係を助けてくれる/自分の立ち位置を変えてみる/相手が動き出す時
- 第4講 辿り着いた「二人で生きる」
共通体験という方法/一緒に暮らし生活を共にすること/コミュニケーションの果たす役割/関係を育てる、ということ
- 補講「二人で生きる」技術
関係作りは技術だ/言葉を手に入れる/関係を続けるためのポイント

無料ファックス

ご注文は通話料無料の
フリーファックスを

0120-009-936

無料電話

0120-029-936

客注などでも活用ください

ポ
ツ
ト
出
版

●冊数

恋愛/セクシュアリティ●5刷 [2009.10.29初版発行]

二人で生きる技術
幸せになるためのパートナーシップ

著●大塚隆史 定価●2,200円+税 ISBN978-4-7808-0135-4 C0095

●ご担当者

●電話番号

●注文日

●このチラシの書籍には、返品期限はありません。小社ではいつでも返品入帖しますので、長期間の陳列、販売をお願いします。

※返品上のトラブルがあった際には、お手数ですが小社までご一報ください。[ポット出版担当・返品了解者 大田洋輔]

●取次→トーハン・日販・大阪屋・太洋社・栗田・中央社・八木書店・JRC・文苑堂 ●取引コード3795

●このファックスのご案内が不要のときはご面倒でもフリーファックスに返信ください。書店名とファックス番号を入れていただければ確実に止められます。